

#1 電工ペンチ不要のグローブボックスLED照明

新春DIYことはじめ
DIY初心者でも
すぐに始められる

お手軽プチ・カスタマイズ

ハイブリッド化やコンピュータ制御などクルマが進化するにつれて、クルマの電装DIYも難しくなったと思われがちだが、実は簡単手軽なDIYほど、今も需要がありパーツ類も供給されているのだ。さあ、最低限の工具で始められる“お手軽プチ・カスタマイズ”に挑戦だ!

まとめ：中井 隆 写真：和南誠勝英



#2 簡単&スマート装着のUSB電源増設

電気の基本をある程度
理解していれば大丈夫

最近のクルマは照明のオールLED化などで、ルームランプやヘッドランプ、ウインカーの交換すら一般ユーザーにはできなくなっており（というか、壊れない限り交換不要）、電装DIYにおけるメンテの項目もずいぶん減っているのが実状だ。これはこれで楽にはなっているが、これに反して、反面手を入られる場所も少なくなっている。しかしながらこ



#3 手持ちのドラレコを駐車時監視機能付きに!

これで電装DIYの需要が無くなってくるのかといえば、答えはノーである。たとえば「グローブボックスやカーゴルームに照明を追加したい」「運転席手元にUSB電源が欲しい」など、どんなに装備が充実したクルマでも様々な欲求が生まれてくるもの。そして自分好みのカスタマイズを施すことで、理想のカーライフを楽しめるというわけだ。

カスタマイズといっても大上段に構える必要は無い。最近では電工ペンチ不要で配線できるアイテムなど、より手軽に電装DIYを楽しめるアイテムが充実しているのだ。もちろん電気の知識もある程度必要だが、家庭用電源は交流、乾電池や自動車用バッテリーは直流、並列つなぎや直列つなぎなど小学生レベルの電気知識があれば必要十分なのである。

この小特集では「LED照明の増設」「USB電源の増設」「ドライブレコーダーに駐車監視機能を追加」というユーザーのニーズが多い3つのカスタマイズ例を取り上げてみた。どれも比較的簡単で、中には電工ペンチなどが不要で装着できるものも。とりあえず、気軽に挑戦していただきたい。